

# 防振架台仕様書

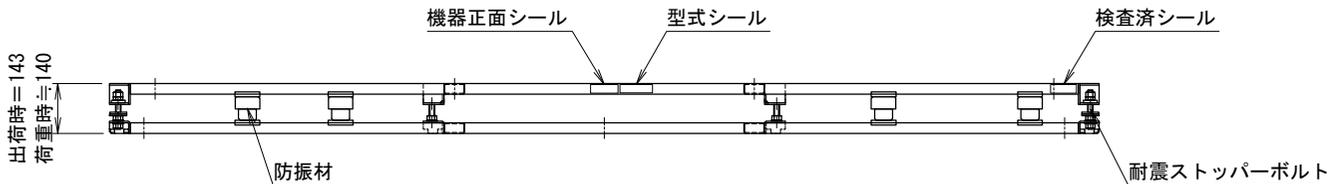
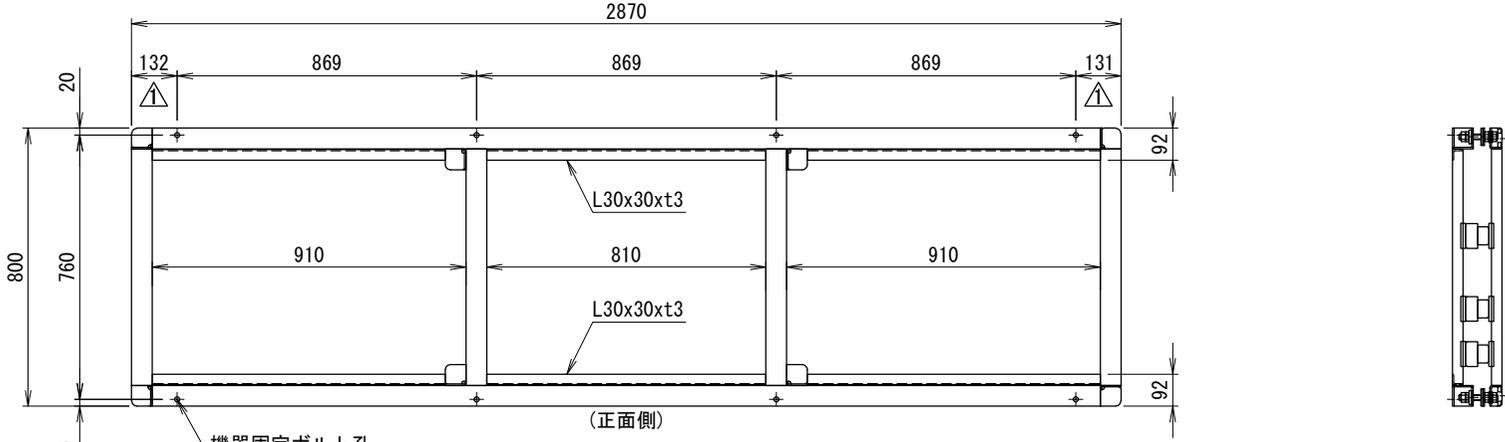
型式	
機器	
現場名	
系統名	
架台質量	△ 71 kg
防振材(コイルスプリング)	NS250-100 6.44[kgf/mm] 14 個
上ベース	△ □60x30xt2.3 35.1 kg
下ベース	△ □60x30xt2.3 26.5 kg
耐震ストッパーボルト M16	△ 8 本
耐震基準	2.0 G
表面処理	溶融亜鉛めっき 2種・HDZ40

適用地域	標準・塩害地域
<付属品>	
機器固定ボルト	溶融亜鉛めっき M12x70L (平W,角W,NTx2付) 8 組

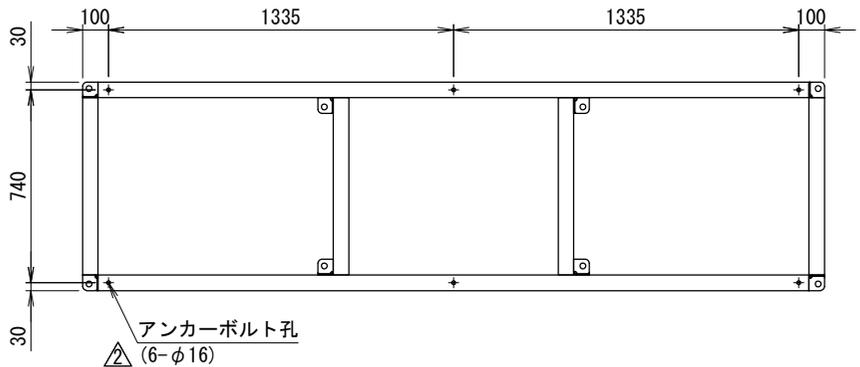
<備考>

番号	日付	改訂記事
△	'16.05.17	寸法変更
△	'22.07.22	図枠貼替・板厚・質量変更 アンカーボルト本数変更 ストッパーボルト本数変更

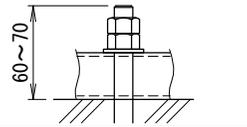
発行日	承認	設計	作図
'16.02.05	澤山	内野	内野
ネミー株式会社			
図番	1-HTL212		



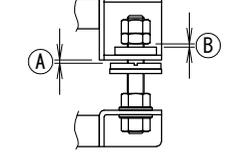
<アンカー寸法図> SCALE= 1:20



<アンカー>(参考)  
接着系アンカー(M12)  
有効埋込: 90mm以上



<ストッパー>



- <注記>
- 架台の据え付け  
据付面の水平を確保願います。  
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力広くしてください。
  - アンカーボルトは含まれておりません。  
先様にご用意ください。
  - 防振材の初期配置は理論上のものです。  
状況に応じてレベル調整をお願い致します。  
レベル調整は防振材の移動で行います。
  - ストッパーの調整  
機器設置後に左図(A)(B)共に1~2mm程度  
隙間を開けてください。
  - 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する  
場合があります。